

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月3日～

8月後半は堅調な動きでしたが少し反落してマーケットは終わっています。アルゼンチンなど新興国の経済的な問題が表面化しているため新興国通貨は不安的な動きが続く可能性があります。米国と各国との貿易摩擦も不安材料です。

ナスダックやS&P500など米国の株価指数が史上最高値更新の動きを見せていますがピークアウトすれば9月に調整が入る可能性も。

今週は米国で重要な指標発表が多いので、ニュースも見ておきたいです。

<ドル/円>

ドル/円は112円手前で失速、111円あたりまで反落しています。7月後半以降、109.8円-112.2円のレンジを動いているためどちらかにブレイクするか注目したいです。

109円を割り込むと調整が深まる可能性も。

<気になるクロス円>

クロス円は先週末にかけて大きく下げているペアが多いです。まだ下がるリスクがあるため底打ちするまで買いは慎重にいきたいです。中長期的なトレンドが下落となっているペアが多いためリスク管理は厳重に。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では黒田・日銀総裁発言などがあります。米国ではISM製造業景況指数、貿易収支、ADP雇用統計、ISM非製造業景況指数、雇用統計などが発表されます。欧州ではドイツとユーロ圏で8月サービス部門購買担当者景気指数、ユーロ圏で小売売上高、4-6月期GDP（確定値）、ドイツで鉱工業生産などがあります。ほかには、オーストラリアとカナダで政策金利の発表、英国でカーニー英中銀（BOE）総裁発言などがあります。